

1 日時：平成26年6月3日(火) 15時～

2 場所：大阪府立清水谷高等学校 校長室

3 出席者：

@学校協議会委員

(敬称略)

近畿大学 教職教育部長 教授	田中 保和
平成26年度 清友会理事	小林 裕子
平成26年度 清援会長	林 宏匡
平成26年度 PTA会長	井筒 記美恵

@校長

@事務局 教頭、事務長、首席

※記録：首席

4 協議：

配布資料確認等

司会：教頭

1) 開会 (午後3時) 委員紹介
校長挨拶

2) 清水谷高等学校学校協議会「実施要項」の確認及び会長選任
田中 保和 氏 を会長に選任

3) 協議 (午後3時10分)

① 平成26年度学校経営計画 進捗状況について (校長より報告)

基本は中西前校長の学校経営計画を継承しつつ、

1) 「めざす学校像」の一部を修正・追加

『……生徒たちに「背伸び」の楽しさを体得させ……』

『……他者に適切に教えを乞う (中略) 「ゆかし」の精神の涵養を……』

2) 「本年度の取組内容」の一部修正

『1(1)生徒の企 (せのび) を支援するための取組み』

『2(1)真のP R (Public Relations) の充実』

◆ 清水谷の校風は…… (中学生・保護者の印象)

- ・勉強勉強でなく楽しい学校
- ・まじめでおとなしい生徒
- ・制服のある学校

15時15分より 一時中断し2年生進路HR視察

【 内容 : 教育実習生(本校OB)による分野別進路講演会 】

② 視察の印象

- ◆生徒たちが熱心に話を聞いている。
- ◆一部ではあるが、PPを利用するなど実習生の工夫が見られた。

③ 66期生(25年度卒業生)進路状況(首席より報告)

- ◆現役で決める生徒が多い
⇒従来より、現役志向が強いが、本年は教育課程の変更の影響もあり、「現役で」という傾向が強まった。

④ 69期生(1年生)スタディサポート結果(首席より報告)

- ◆中学校での勉強方法と高校での勉強方法は違う。変えていく必要がある
- ◆26年度選抜より学区廃止になったが、その影響は?
⇒まだ、入学早々ではあるが、全体的に成績はやや良化しているが、学習時間などは大きな変化は見られない。

⑤ 平成26年度授業アンケートについて

- ◆授業アンケート以外にも、人権や学校生活に関するアンケートなど様々なアンケートを実施している。「機会が増えることで、いい加減な回答が増える恐れがある」との指摘
⇒現在、将来構想委員会でアンケートの整理を検討中
- ◆自由記述欄はないのか
⇒昨年度及び今年度は自由記述欄は設けていない。今後の検討課題
- ◆生徒へのフィードバック
⇒評価が厳しくなることもある
- ◆年2回のアンケートを継続すると、生徒に慣れが出てくる。適切な評価が得られなくなる恐れ

4) 次回(第2回学校協議会)の日程

11月 4日(火) 午後2時より

閉会(午後5時)

以上